



昨年の覇者・ポマイカイ

岩手日報杯 第51回 スプリングカップ (M2)

水沢競馬場 3歳・ダート1400m

3月8日(日) 18:05発走

岩手競馬に春を告げる3歳重賞・スプリングカップ。一昨年まで新年度開幕メインで実施されてきましたが、昨年からは再開初日に移行。それに伴い、ダイヤモンドカップ・トライアルから門別と岩手の持ち回りで行われる「第3回ネクストスター北日本」(4月5日)トライアルで実施。距離もネクストスター北日本に合わせて従来の1600mから距離が短縮され、水沢1400mで行われます。このレースの1着馬から3着馬に優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★ディオニス 牡3歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

デビュー戦の盛岡1000mを10馬身差で圧勝し、3ヵ月の休養明け2戦目も完勝。ネクストスター盛岡は2着、交流・南部駒賞は4着に終わりましたが、昨最終戦の金杯を7馬身差で圧勝し、好ムードでシーズンを終了しました。冬期間はテンコー・トレーニングセンター(福島県)へ移動。坂路で鍛え直して帰郷しました。ミュージアムマイルを筆頭に数多くの活躍馬を輩出するリオンディーズ産駒。今年の飛躍が期待されるスター候補です。

★イタズラベガ 牝3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

昨年はデビュー2戦目の1勝のみにとどまりましたが、2着5回。軽快な先行力と粘りが最大の武器です。特に平坦水沢コースでより持ち味を発揮。水沢重賞・若駒賞、寒菊賞、金杯で2着3回を確保しました。小柄な牝馬ですから仕上げに手間取らないタイプ。1400mの絶好枠を引き当て、アッサリ逃げ切りのシーンまで。

★ラブコラージェン 牡3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

昨年の2歳新馬勝ち第1号で盛岡ダート1000m戦を2秒4の大差で逃げ切りました。以降は精彩を欠いた時期もありましたが、9月以降は反撃に転じて1勝2着2回。金杯12着が若干気になりますが、2ヵ月あまりの休養でリフレッシュ。すんなりの流れに持ち込めればエンジン全開。距離短縮も望むところです。

★フォーエバートライ 牝3歳 永田幸宏きゅう舎・盛岡

デビュー戦の盛岡ダート1000mで2歳最優秀馬および最優秀牝馬に選ばれたセイクリスティーナを6馬身差で一蹴し、好発進を決めました。以降は輸送、順調さなどを欠いて伸び悩み気味でしたが、時折、能力の片りんをのぞかせていました。大きな課題は輸送でしたが、昨年最終戦4着で克服のメドが立ちました。

★ササキントサブロウ 牡3歳 飯田弘道きゅう舎・盛岡

叔父はJpnIII・サマーチャンピオン（佐賀）を制したサヴィ。水沢850m・2歳新馬戦を快勝後は入着一杯が続きましたが、金杯では直線で鋭く伸びて4着。ハイペース模様になれば出番が十分ありそうです。

★ロジータサンライズ 牡3歳 齋藤雄一きゅう舎・盛岡

門別7戦1勝後、入着止まりが続いていますが、プリンカーを着用後、徐々にレースへ集中できて来たのは確かです。金杯はディオニスが圧勝しましたが、2着とは0秒5差。流れ次第で突っ込んでくる可能性があります。

文／松尾 康司